

富士川の中流域における 「アユを育む川づくり」

第二回検討会

資料－ 2 次年度以降の取り組み

令和5年3月20日

1) 取り組みの提案（長期）

キーワード

アユの減少
 アユ回復の兆し
 アユの飼育
 アユの放流
 アユの成長
 餌生物
 水質
 濁り
 流砂
 砂
 河床材料が小さい
 大石
 浮石
 瀬淵
 流れの緩急
 河川環境の単調化
 河床勾配
 河川工事
 支川
 アユの退避場所
 横断工作物
 魚道の管理
 釣り客
 賑わい

取り組み案

- 河川調査
 水位、流量、水質、底質、
 測量（地上、航空）、河床材料 他
- アユ関係調査
 生息状況（分布）調査、瀬淵の分布
 底生動物、付着藻類 他
- 河川パトロール・監視
- 工事の際の環境配慮
 瀬や淵の保全・再生
 大石の敷設 他
- 魚道の維持管理
- その他相乗効果を期待できる取り組み
 地域と連携した河川美化活動
 住民意見の集約
 取組の広報
 漁場へのアクセス路、駐車場整備
 観光プロモーション（HP等の利用） 他

取り組み主体

- 甲府河川国道事
 務所
- 山梨県
- 身延町・早川
 町・南部町
- 日本軽金属株式
 会社
- その他

2) 令和5年度以降の取り組み~~（案）~~

- 河川調査
水位、流量、水質、底質、測量、河床材料 の継続
- アユ関係調査
生息状況（分布）調査、瀬淵の分布、底生生物、付着藻類 調査の実施
- 河川パトロール・監視
不法投棄の監視、濁りの発生有無 等 継続
- 工事の際の環境配慮
工事実施時に濁りの発生抑制
工事実施時に発生した大石を完了時に低水路に配置 施工者への依頼
砂利採取後に残石（大石）の低水路への配置 依頼の継続
早川においては、浚渫予定箇所において、魚類の休息場を創造する大石配置などの取り組みを試験的に実施する。
- 魚道の維持管理
魚道利用状況調査、魚道維持管理
- 相乗効果を期待できる取り組み
地域と連携した河川美化活動 の継続
その他具体的取り組みの検討・実施

令和5年度の予定~~（案）~~

検討会	ワーキンググループ	内 容
	1～2回 を予定	・ 河川調査、アユ関係調査の実施 考察 ・ 河川パトロール・監視状況 ・ 工事の際の環境配慮実施状況 ・ 魚道の維持管理状況 ・ 地域と連携した河川美化活動状況 ・ その他具体的取り組みの検討 など
第3回		取り組み状況の報告・検証 取組の計画に関する確認 など

来年度以降の取り組み

P D C A サイクルにより、継続的に取り組む

- | | |
|------------|---------|
| (P) 取組の計画 | 検討会 |
| (D) 取組の実施 | WG |
| (C) 検証 | 検討会(WG) |
| (A) 計画の見直し | 検討会 |

